

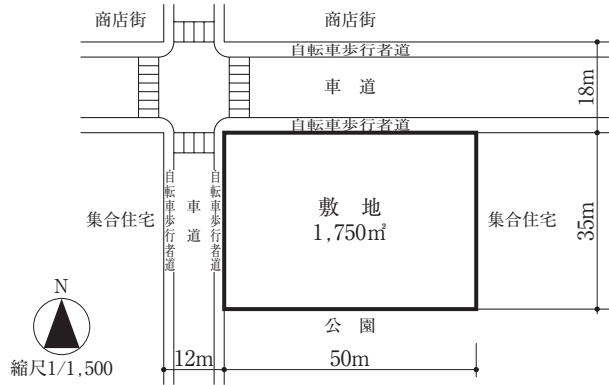
設計課題 子ども・子育て支援センター（保育所、児童館・子育て支援施設）

I. 設計条件

この課題は、ある地方都市の市街地において、「保育所部門」と「児童館・子育て支援施設部門」とからなる地域の子育て支援の拠点施設を計画するものである。本施設は、地域住民と子供を持つ親同士の交流の場として、明るく開放的な空間となるように計画する。

1. 敷地及び周辺条件

- (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。
(2) 敷地は、平坦で、道路及び隣地との高低差はないものとする。また、歩道の切り開きは、1箇所当たり6mまでできるものとする。
(3) 敷地は近隣商業地域及び準防火地域に指定されている。また、建ぺい率の限度は70%（特定行政庁が指定した角地における加算を含む。）、容積率の限度は300%である。
(4) 電気、ガス及び上下水道は、完備している。
(5) 地盤は、一様な地層構成で、地表から深さ15mまでは、N値5～15の砂質シルト層、細砂層、粘土層であり、20m以深には、一様にN値50の厚さ10m以上の砂礫層がある。なお、液状化のおそれはないものとする。
(6) 気候は温暖で、積雪についての特別な配慮はしなくてよい。



2. 建築物

- (1) 構造、階数等
構造種別は自由とし、地下1階、地上3階建の1棟の建築物とする。
(2) 床面積の合計
地下1階を除く床面積の合計は、2,000㎡以上、2,400㎡以下とする。この課題の床面積の算定においては、ピロティ、塔屋、バルコニー、屋外階段、屋外テラス等は、床面積に算入しないものとする。
(3) 要求室
下表の室は、すべて計画する。

Table with columns: 部門, 室名, 特記事項, 床面積. Rows include 保育所部門 (受付ホール, 乳児室, 保育室, etc.), 児童館・子育て支援施設部門 (受付ホール, プレイルーム, 育児セミナー室, etc.), and 共用・管理部門 (エントランスホール, 備蓄倉庫, etc.).

3. その他の施設等

- (1) 屋外遊戯場(保育所の幼児の遊び場をいう)は、次のとおり計画する。
① 屋外遊戯場は、地上に設けるものとし、まとまったスペース(直径7mの円が1つ以上入るスペースとする。)で250㎡以上(ピロティの部分及び上部に屋根、ひさし等がある部分は算入しない。)とする。
② 保育室との動線に配慮する。
③ 砂場、ぶらんこ、鉄棒、足洗場、公園側の門扉、その他を設置する。
(2) 屋上テラスを、次のとおり計画する。
① 1階又は2階の屋上に設けるものとし、まとまったスペースで約100㎡を確保する。
② 児童の屋外運動スペースとして、プレイルーム(1)及びプレイルーム(2)との動線に配慮する。
(3) 敷地内の駐車場は、地上に平面駐車とし車椅子使用者用として2台分、サービス用として1台分のスペースを設ける。また、来館者用及び職員用の駐車場については、近隣の公共駐車場を利用するものとし、考慮しなくてよい。
(4) 敷地内の駐輪場は、利用者用として40台分を設ける。
(5) (1)～(4)の「その他の施設等」は、床面積に算入しないものとする。

4. 計画に当たっての留意事項

- (1) 建築計画については、次の点に留意して計画する。
① 敷地の周辺環境に配慮する。
② 建築物はバリアフリー、セキュリティ等に配慮する。
③ 保育所部門、児童館・子育て支援施設部門及び共用・管理部門を適切にゾーニングし、明快な動線計画とするとともに、災害時の避難等に配慮する。
④ パッシブデザインを積極的に取り入れ、採光、通風及び日射の遮蔽に配慮する。
⑤ 天井等の落下防止対策について適切に計画する。
(2) 構造計画については、次の点に留意して計画する。
① 建築物全体が、構造耐力上、安全であるように計画するとともに、経済性に配慮する。
② 地盤条件を考慮し、基礎構造を適切に計画する。
③ 構造種別、架構形式及びスパン割りを適切に計画する。
④ 耐震性に配慮し、必要に応じて、耐力壁等を設ける。
⑤ 部材の断面寸法を適切に計画する。
(3) 設備計画については、次の点に留意して計画する。
① 空調設備、給排水衛生設備、電気設備、消火設備等を適切に設けるとともに、環境負荷低減に配慮する。
② エレベーターを適切に設ける。

II. 要求図書

答案用紙I及び答案用紙IIの定められた枠内(寸法線については枠外でもよい)に、黒鉛筆を用いて記入する。

1. 要求図面(答案用紙Iに記入)

下表により、所定の図面を作成し(フリーハンドでもよい)、必要な事項を記入する。

Table with columns: 図面及び縮尺, 特記事項. Rows include 1階平面図兼配置図, 2階平面図, 3階平面図, and 断面図.

2. 面積表(答案用紙Iに記入)

地上1～3階の床面積及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、その算定式も記入する。

3. 計画の要点等(答案用紙IIに記入)

- (1) 建築計画について、次の①～③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
① 利用者・スタッフ等のアプローチ及び駐車場等の配置について考慮したこと
② 保育所部門の保育室及び児童館・子育て支援施設部門のプレイルームについて、その位置とした理由及び動線計画において工夫したこと
③ 建築物のパッシブデザインについて、工夫したこと
(2) 構造計画について、次の①～④の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
① 上部構造の構造種別、架構形式、スパン割り及び主要な部材の断面寸法について考慮したこと
② 地盤条件を考慮した基礎構造の計画において、配慮したこと
③ 無柱空間の構造計画について、工夫したこと
④ プレイルームの計画において、天井の落下防止の対策について考慮したこと
(3) 設備計画について、次の①及び②の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
① プレイルーム(1)において、採用した空調方式、採用した理由及び良好な室内環境とするための吹出口・吸込口の計画について工夫したこと
② パッシブデザインを取り入れ、自然採光の促進、日射遮蔽及び空調エネルギーの削減について、工夫したこと(断面図等において補足してもよい)